

WordPress Express

ワードプレスエクスプレス

 Prime Strategy



TOPICS

企業向けCMSカスタムフィールド
テンプレート活用法 ————— P02

連載

新人井村くんの、ワードプレス
テーマを作ろう Vol.1 ————— P05

構築実績 ————— P06

001
2011 SUMMER

ごあいさつ

まずはお手に取ってご覧頂いた皆様、ありがとうございます。

この度弊社では、WordPressユーザのためのフリーペーパー「WordPress Express」を創刊することとなりました。

スポンサーとしてブースをお借りして出展させていただくこととなりましたが、会社案内をただお配りするのはつまらない。せっかく配るなら、なにか役に立つものや弊社のことをよく知ってもらえるものがないとスタッフ全員考え、出てきた案の一つがフリーペーパーを発行することでした。

WordPressを導入することのメリットとしてオープンソースであること、プラグインが豊富であることが上げられると思いますが、質の高いフォーラムや、コミュニティイベントが頻繁に行われるなどコミュニティが充実している点が魅力ではないでしょうか。

そんなWordPressやコミュニティの発展に本誌「WordPress Express」も貢献できればと考えています。

WordCamp等のイベントの際に発行して参りますので、別の会場で見かけた際、またお手に取っていただけますと幸いです。

2011年8月 WordPress Express 編集部一同



企業向けCMSカスタムフィールドテンプレート活用法

WordPress管理画面での編集は、初心者にとって意外と困難

経験された方もいるかと思いますが、全くのWordPress初心者の方に管理画面で入力してもらうのは思っている以上に結構大変!

初心者の方から多く寄せられる苦情

- ・マニュアルなんていちいち読まないよ。
- ・どこに入力すればいいかわからない。
- ・レイアウトが崩れてしまったんだけど、どうすればいい。

簡単に更新できるCMSの良さをいかせず、時間がかかってしまうことに…そんな経験ありませんか?

これでは、WordPressの威力を発揮できていませんよね。そこで、今回はWordPress初心者の方でも更新しやすいサイト、指定の場所に、データを入力するだけで、サイトの更新ができてしまう魔法のようなサイトの作り方を書きたいと思います。

顧客満足度が格段に向上する魔法のツール「カスタムフィールドテンプレート」

初心者の方の悩みを解決するため、以下のように考えました。

- ・どこに入力すればいいかわからない。
- ・レイアウトが崩れてしまったんだけど、どうすればいい。



解決策

- ・入力箇所を、極力減らし、1画面内に納める。
- ・入力する項目を1対1に対応させわかりやすくする。

解決策実現のツールとして、「カスタムフィールドテンプレート」を使用します。

補足:「カスタムフィールドテンプレート」は、初心者の方でも直感的に入力できるよう「カスタムフィールド」の使い勝手を向上させるプラグインです。

では、当社がサイトリニューアルをさせていただいた「三規庭」様サイト(<http://www.mikitei.jp/>)を具体例にご説明いたします。

横浜市青葉区の東急田園都市線あざみ野駅から徒歩9分ほどにあり高級住宅と少し離れると自然も多くある立地の中にあるショッピングモール「三規庭」様からサイトリニューアルのご依頼をいただきました。

今までは、高級感を意識し、意図的にWEBでの展開を抑えてきた経緯がありましたが、一転、今回は積極的にイベントやサービスの最新情報を発信し、サイトを見ることで「行ってみたい」という状況を作り出したいとのご要望をいただきました。

さらに、将来的には、ショッピングモールの各お店ごとに最新情報を発信し自由にアピールできるようにしたいとのニーズもあったため、各お店毎に情報を管理できるようなサイト構成を検討しました。

どなたにでも使っていただけないと意味がないので、直感的でわかりやすく更新しやすくするにはどうしたら良いか。導き出した方針が、以下のようなものでした。

WordPressの管理画面は

- ・クライアントの入力箇所を、極力減らし、1画面内に納める。
- ・入力する項目を1対1に対応させわかりやすくする。

そこで、上記方針の実現のため「カスタムフィールドテンプレート」を活用することになりました。

まずは、図-1(次ページ)をご覧ください。「三規庭様」サイトでは、WordPress管理画面内の①～④の各項目にクライアント自身が直感的にデータを登録するだけで以下のように複数のページまたがり①～④にデータが反映される仕組みになっています。こうすることで「どこに何をに入れて良いかわからない」「レイアウト

WordPress管理画面

カスタムフィールドテンプレート

A ショップカテゴリー
ショップ
タグライン
B ショップロゴ (最大****px) 全長

C ショップサムネイル (88*68px) 全長

D ショップメイン画像 (上) (最大****px) 全長

E ショップメイン画像 (下) (最大****px) 全長

F 営業時間
10:00~20:00

G 電話
045-905-2941
定休日
無休
オフィシャルページ
http://www.new-quick.co.jp/
フロアガイド位置
1F-①番

H ショップ紹介文

生鮮専門店だからこそできる無農薬直送の新鮮な海の産物、畜産、安心・安全・無農薬・無添加の野菜、こだわりのもぎたて新鮮な野菜をぜひご賞味下さい。お客様にとっておきの豊富な取揃えにて奉仕させていただきます。又、食材の情報が知識豊かにお答えし、調理方法など何でも聞いてください！ポイントカード即時発行！210円に対して2

ショップ新着情報ページ



ショップガイドページ



ショップガイド一覧ページ



- Aの部分を入力することで、「ショップ新着情報ページ」Aの線の緑のに入った背景と緑の文字で「食品館」の文字を表示させています。
- Bの部分には、「ショップガイドページ」Bに表示するロゴ画像が登録できるようにしています。
- Cの部分には、「ショップ新着情報ページ」C「ショップガイド一覧ページ」Cに表示するサムネイル画像を登録できるようにしている。
- D、Eの部分には、「ショップガイドページ」D、Eに表示する画像を登録できるようにしている。
- Fの部分には、「ショップガイドページ」Fに表示する「営業時間」「電話番号」「定休日」「URL」を登録できるようにしている。
- Gの部分には、「ショップガイド一覧」Gに表示する「フロア位置」を登録できるようにしている。
- Hの部分には、「ショップガイドページ」Hに表示する「お店の紹介文」を登録できるようにしている。

図-1

トが崩れてしまう」といった問題を未然に防ぐことができクライアント自身で難なく運用を行っていただけるサイトになりました。

では次に、「カスタムフィールドテンプレート」をどのように実装してどう使うのか、さらに細かく見て行きましょう。

実装方法・使い方

※個人でWordPressをインストールし、管理画面を操作したことがある方は簡単です。

- まず、お使いのWordPress管理画面を開いてください。サイドバーの「プラグイン」を選択して、「新規追加」をクリック。
- 検索エリアに「Custom Field Template」と入力して、プラグインの検索をクリック。
- 表示された一覧の中の「Custom Field Template」の「今すぐインストール」テキストをクリックしインストールを行う。その後、「プラグインを有効化」テキストをクリックして下さい。

以上で、「カスタムフィールドテンプレート」が使える状態になりました。

ここからは、カスタムフィールドテンプレートに値を入れてそれを表示させるまでをやってみたいと思います。

- テンプレートタイトルに「カスタムフィールドテスト」と入力。サイドバーの「カスタムフィールドテンプレート」をクリック。すでに、「TEMPLATE #0」がデフォルトでは入っているで、ここからは、これを利用します。※図-2参照
- 次に、キーを指定して個別のカスタムフィールドを出力します。今回は「住所」を表示させたいので、図-2の「住所」がキーの値になります。これを使います。覚えておきましょう。※図-2参照
- サイドバーの「投稿」の新規追加をクリックし、タイトル「カスタムフィールドテスト」と入力します。※図-4参照
投稿欄下の方を見てください。「カスタムフィールドテンプレート」というメニューが増えているはずです。
この「カスタムフィールドテンプレート」の住所の項目に値を入



図-2 今回は、「住所」を表示させたいので図中の「住所」がキーの値になります。⑦で使用します。

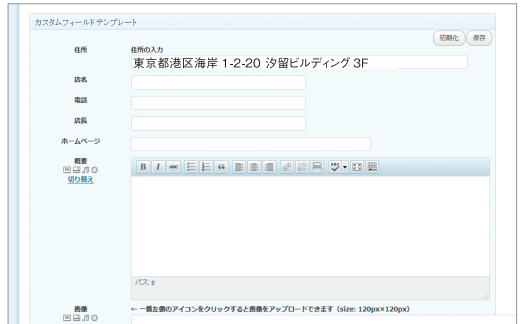


図-3 「住所の入力」欄に値を入力し、カスタムフィールドテンプレートの「保存」ボタンを押します。

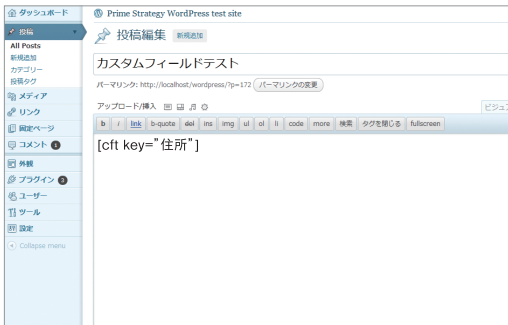


図-4 今回は「住所」を出力したいので、[cft key="住所"]というショートコードを投稿欄に入力します。



図-5 図のように、カスタムフィールドテンプレートに入力した住所が表示されるようになっているはずです。

力、カスタムフィールドテンプレートの「保存」ボタンを押します。※図-3参照

⑦ 今回は「住所」を出力したいので、図-4のようにkey というオブションにカスタムフィールドのキー「住所」を指定したショートコードを投稿欄に入力します。※図-4参照

そして、「公開」ボタンを押し、記事を表示させると図-5のようにカスタムフィールドに入力した「住所」が表示されているはずです。※図-5参照

今回ご紹介した出力方法は、[cft] というショートコードを使用しました。この方法の他にも、WordPress関数のget_post_custom()などを使用する方法もありますので色々研究してみたいかがでしょうか。

まとめ

ざっと駆け足でご紹介させていただきましたが、いかがでしたでしょうか。「なんだ簡単!カスタムフィールドテンプレートを使ってみよう!」と思っていたいただければ、幸いです。

不景気な今、WEBサイトの更新費用を少しでも抑えたいと考える企業が多いようです。そうすると自社での更新が行え、運用コストを低く抑えられるWordPressへの関心や要望は益々多くなると考えられます。まさに、今年はWordPress黎明期のはじまりと言ってもいいすぎではないのでしょうか。このまたとないチャンスに、クライアントに喜ばれる、使えるWordPressサイトを皆で広めていきましょう!

(嵯峨 宗忠)

新人井村くんの、

ワードプレス テーマを つくろう

Vol.1

アイキャッチ

管理画面からピックアップした記事をスライドショーで表示します。jQueryを使用した左右スライドで、アイキャッチ画像も管理画面から登録できます。WordPressをCMSとして使えばHTMLの知識の少ないユーザーでもリッチなコンテンツが更新できそうですね。

みなさんははじめまして!今年からプライム・ストラテジーに入社したWebデザイナーの井村と申します。

まだまだ未熟な私ですが、よりたくさんの方々にWordPressの魅力を伝えるためWordPress.ORGへの公式登録を目標にテーマの作成をしていきます。

第一回は、私のデザインしたテーマ「Soft Cloud」のポイントをお伝えします。

良いテーマをつくるためにはまずWordPressを良く知るところから。参考になるかは不明ですがぜひ一緒にテーマをつくってWordPressを盛り上げましょう!!

テーマ「Soft Cloud」のサンプルは以下のURLよりご覧になります。

<http://theme.prime-strategy.co.jp/softcloud/>

※掲載した内容は変更になる可能性があります。

SNSリンク

自分の使用するSNSへのリンクを貼れる、Soft Cloud用のウィジェットです。WordPressのリンク機能をカスタマイズし、管理画面からサービスとリンク先を設定するだけでオリジナルのウィジェットを作成できます。

アイコンはカラーとツールチップを使って、マウスオーバーが楽しくなるようデザインしました。

ダイナミックサイドバー

WordPressの<dynamic_sidebar>タグを使えば、サイドバーとフッターナビゲーションを管理画面の外観→ウィジェットから簡単にカスタマイズすることができます。WordPress3.2へのデフォルトテーマである「Twenty Eleven」ではサイドバーに2つ、フッターに3つのウィジェットエリアが用意されています。全ページにこれだけ簡単に動的なナビゲーションをつけるのはWordPressならではのですね。

井村 圭介/Keisuke Imura
プライム・ストラテジー、Webデザイナー
WordPressが、大好きです。
twitter:@imura_design
facebook:keisukeimura

構築実績 - 科学技術振興機構(JST)サイト

科学技術振興機構(JST)サイトは、科学技術を中心に日本文化を発信するための中国人向けのポータルサイトです。

スライドショーや記事のページ分割などを管理画面から容易に行えるようにシステム構築いたしました。

簡単ではありますが、機能の概要を下記に記載いたします。

LightBox風スライドショーページを容易に作成

管理画面から記事に関連する画像を複数アップロードすると、記事ページの下部にアップロードした画像のサムネイルが追加されていきます。そのサムネイルをクリックすると、アップロードした画像のLightBox風スライド

ショーが開始されます。

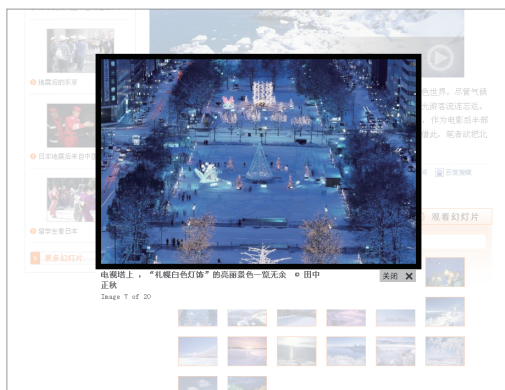
1つの記事を複数ページに分割

長文を掲載する際にあったら便利な機能がページ分割です。管理画面の記事投稿ページに <!--nextpage-->と入力すると、入力された箇所以降が次ページに表示されるようになります。

各記事をカテゴリ+月別で表示

膨大にある記事に対して、あるジャンルの特定カテゴリだけを表示させることはもちろん、特定の月だけを表示できるようにすることで、過去の記事を容易に探すことができます。

(三輪 悠介、王 濱)



LightBox風のスライドショーを動的に表示

編集後記

紙にこだわって「琥珀」という紙で印刷をしようと思ったのですが、コート紙の倍費用がかかることがわかり断念。部数が増えれば紙の値段も安くなるので頑張って盛り上げます!(土肥)

WordPressに関する役に立つコアな情報をよりわかりやすくお伝えし、次号を楽しみに待っていただけるようなそんなWordPress Expressに育てていきます。(嵯峨)
日本公式キャラクター名が「わぷー」に決定。僕は、「ワトソン」推しでした。(三輪)

編集部長——井村 圭介
編集班長——王 濱
編集会長——嵯峨 宗忠
編集代表——土肥 牧人
編集課長——三輪 悠介
五十音順

WordPress Express 編集部
プライム・ストラテジー株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング 3F
TEL.03-5776-0406 受付時間 8:45~18:00(月~金、祝日)
http://www.prime-strategy.co.jp staff@prime-strategy.co.jp

Prime Strategy 特製

わぷー

タンブラーが
抽選で**60名**様に当たる!



・PC・スマートフォンの方はこちら

www.prime-strategy.co.jp/enquete/

・ケータイの方は右のQRコードから

※画像はイメージです。実際の商品と異なる場合がございます。



WORDPRESSが、大好きです。

 **Prime Strategy**
プライム・ストラテジー株式会社

〒105-0022
東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング 3F
E-mail staff@prime-strategy.co.jp
<http://www.prime-strategy.co.jp>

お問い合わせ・お見積り専用ダイヤル

TEL.03-5776-0406

受付時間 8:45～18:00 (月～金、祝日)